

地域ブランド調査における 高魅力度地域の居住意欲度向上方策

北海学園大学 工学部生命工学科
4719126 八戸 快



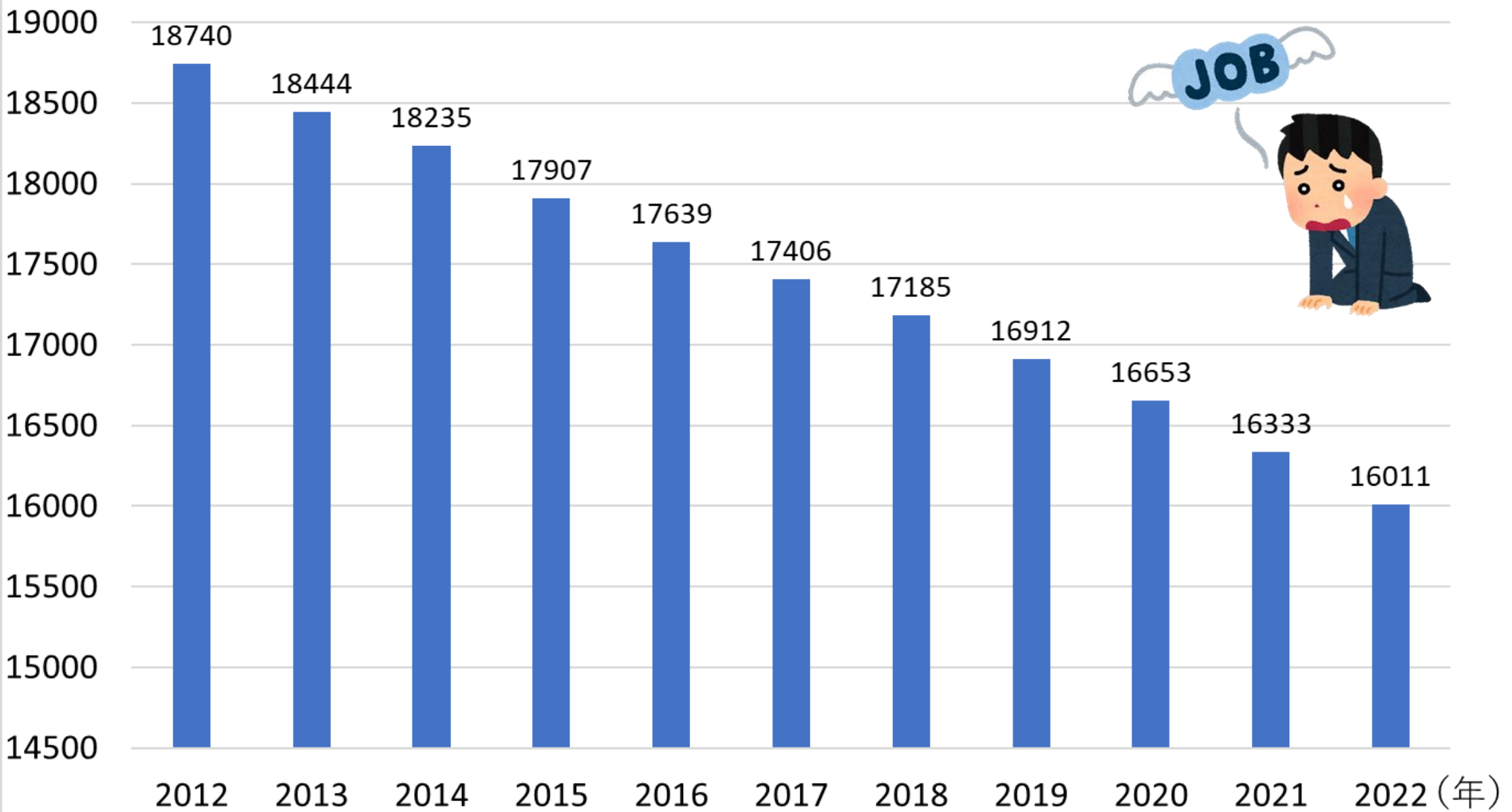
砂川市は魅力がたくさん



<引用> 砂川市観光協会HP

砂川市の人口

(人)



人口減少 → まちの消滅

地域ブランド調査

全国約3万人の回答を収集

【全国1000市区町村を対象にしたアンケート調査】

市区町村の魅力度ランキング

市区町村の認知度ランキング

順位	市区町村	魅力度(点)
1	札幌市	63.9
2	函館市	62.8
3	京都市	62.0
4	小樽市	56.1
5	鎌倉市	54.8
6	横浜市	52.0
7	神戸市	50.4
8	軽井沢町	49.2
⋮	⋮	⋮
1000	坂祝市	1.00

順位	市区町村	認知度(点)
1	京都市	69.5
2	名古屋市	67.8
3	大阪市	66.2
4	新宿区	65.1
5	神戸市	64.4
6	渋谷区	62.4
7	鎌倉市	62.2
8	那覇市	62
⋮	⋮	⋮
1000	小値賀町	4.1

地域ブランド調査

大項目

魅力度

認知度

地域の特性

地域のイメージ

地域コンテンツの認知

⋮

居住意欲度

約90項目

小項目

歴史・文化のまち
環境にやさしいまち
教育・子育てのまち ...

あこがれる
美しい
多様性がある ...

道の駅や農産品直売所
ご当地キャラクター
世界遺産や日本遺産 ...

⋮

食事がおいしい...

魅力度ランキングTOP10

市区町村	順位	
	魅力度	居注意欲度
札幌市	1	3
函館市	2	10
京都市	3	4
小樽市	4	22
鎌倉市	5	6
横浜市	6	1
神戸市	7	2
軽井沢町	8	13
金沢市	9	9
富良野市	10	31

魅力度の順位

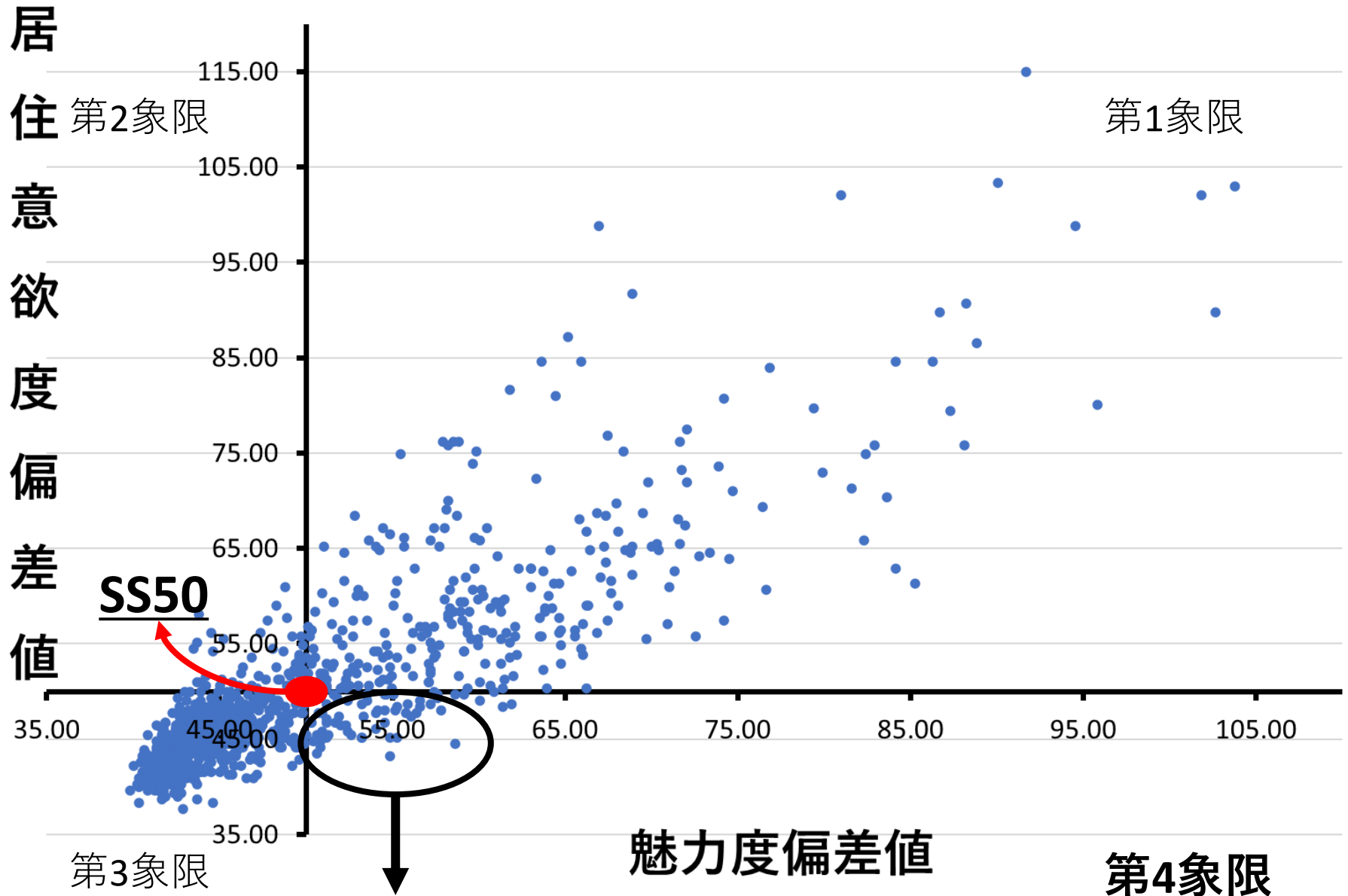


差

居注意欲度の順位

他の市区町村は
どうなのか？

1000市区町村の魅力度と居注意意欲度の偏差値分布



魅力度が高く居注意意欲度が低い市区町村が存在

研究の目的

魅力度が**高く**居住意欲度が**低い**市区町村が存在

魅力があっても**人口減少**によって消滅の危機

人口減少緩和を目指し、魅力ある場所として在り続ける

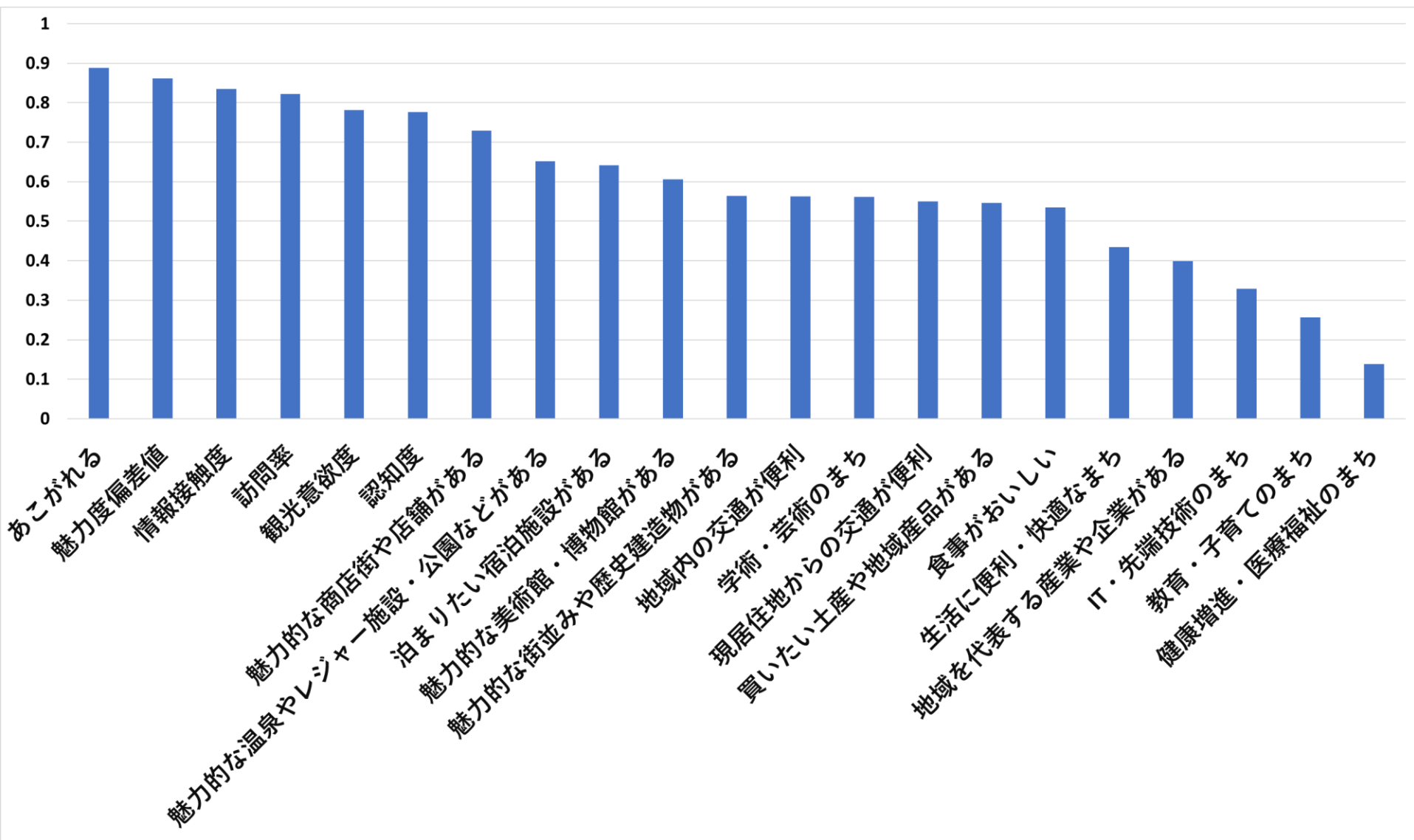


目的

魅力度が高く居住意欲度が低い市町村の
居住意欲度向上方法を考える

相関分析

1000市区町村の居住意欲度と他の要素との相関関係

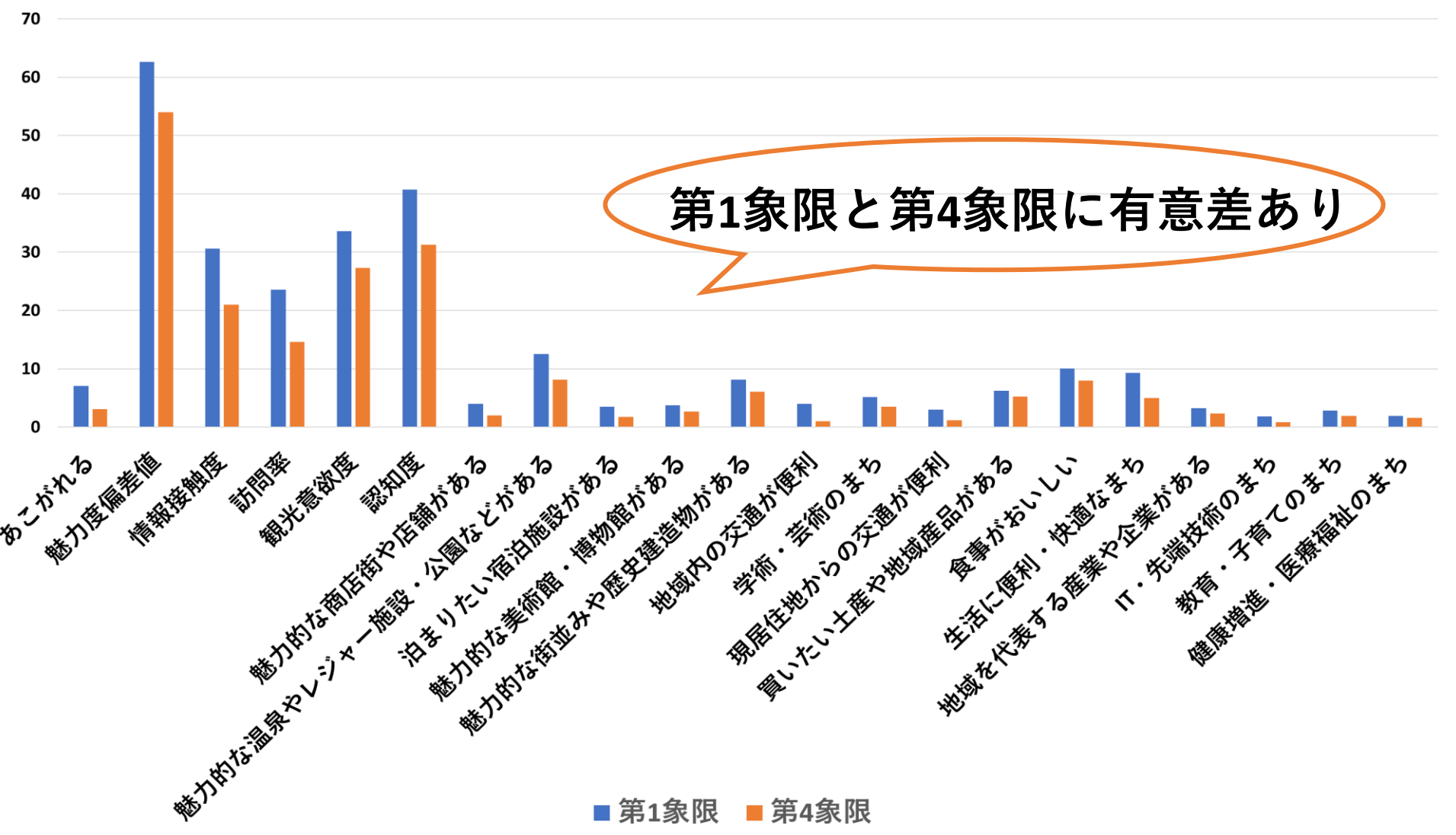


すべて5%有意

分散分析（多重比較）

第1象限→魅力度↑居注意欲度↑
第4象限→魅力度↑居注意欲度↓

第1象限から第4象限の分散分析



第1象限と第4象限に有意差あり

すべて1%有意

重回帰分析

目的変数：居住意欲度

影響度

決定係数	0.902
自由度修正済み決定係数	0.901

要素	標準偏回帰係数	p値	VIF	判定
あこがれる	0.49	0.00	3.22	[**]
情報接触度	0.23	0.00	4.34	[**]
地域内の交通が便利	0.10	0.00	3.28	[**]
教育・子育てのまち	0.10	0.00	1.75	[**]
魅力的な温泉やレジャー施設・ 公園などがある	0.08	0.00	2.71	[**]
食事がおいしい	0.08	0.00	2.00	[**]
楽しい	0.07	0.00	2.63	[**]
魅力的な街並みや 歴史建造物がある	0.07	0.00	1.76	[**]
健康増進・医療福祉のまち	0.05	0.00	1.09	[**]

標準偏回帰係数の比較



砂川市PR案

あこがれる



- ・ 広大な公園を利用したレジヤースポットの 신설



デザインや芸術性に優れたスポット

- ・ オシャレな街並み



情報接触度

- ・ スイーツや化粧品等の既存ブランドの情報発信強化

- ・ レジヤースポットとしての認知向上

